

新宮山彦ぐるーぷ第2120回

### 持経宿・平治宿の巡回整備

◇実施日… 2021年3月17日(水) 晴

◇参加者… 沖崎吉信、山川治雄、梶野照雄

3名

池郷林道の崩落により持経宿へのアクセスが白谷林道経由に限られてしまった。村吉さんに此の事を連絡すると、早速白谷林道で持経宿に向かい「池郷林道通行止め」の案内を掲示してくださった。案内はその他にも、前鬼口、前鬼林道ゲート、行仙宿、行仙岳登山口などにも設置されている。



咲き始めた桜



行仙岳登山口の案内



白谷林道ゲート

下北山スポーツ公園の桜が咲き始めていて、今年の桜まつりも中

止が決定されたが、飾りの提灯付けの準備が始まっていた。白谷林道は落石が多いものの、通行はできる状態とのことで、実際の状況確認と落石除去を行い持経宿に向かった。



落石を除去



土嚢を降ろす



白谷林道ゲートから持経宿まで、15回ほど車から降りて落石を排除した。山川さんは軽トラ一杯の土砂と土嚢袋を持参され、水流で深く掘れたところに土嚢で道を付け、荒れ方が激しい個所に土嚢15袋を置いた。白谷林道を通るのは数年ぶりだが、路面は以前と殆ど変わっておらず、全体としては普通と言える状態だった。それでも落石除去などで時間を要し、持経宿までは2時間弱を要した。昨年12月以来の持経宿に到着、すぐに平治宿に向かう。

林道三差路にも「池郷林道通行止め」の案内があり、池原側に少し行ったところにも大きな看板が設置されていた。奥駈道に上がり100mほどで枯れた木が根元から折れて倒れていた。持経宿に戻ってからチェーンソー持参して処理することと

して先に進む。暑くも無く、寒くも無く、歩くにはちょうどいい気候になった。風は少しあるがそれほど気にはならない。

昼食を摂る。昼食後、お正月飾りを外して持経宿に戻る。今回、水場の確認は行わなかった。



持経宿に到着



奥駆道に倒木



平治宿に到着



倒木の切除



案内の移設



白谷林道ゲート到着



雨水槽を戻す



テーブルで食事



本日の参加者

一時間で平治宿に到着、雨水槽をもとに戻して小屋前のテーブルで

持経宿に戻りチェーンソーを持って倒木を処理する。林道三差路にあった「お知らせ」を道路中央に移設、土嚢を置いて通行止めを判りやすいようにした。

小屋前を掃除して帰路に着く。帰りは車を停めることができなく、約35分でゲートまで戻り解散した。

(記：梶野)

### 行動タイム

08:45 下北山村役場 09:14 白谷林道ゲート 11:10 持経宿 ↓ 12:36 平治宿 13:13 → 14:00 持経宿 14:48 → 15:26 白谷林道ゲート